

「物理学の資質を持つ人材活用のためのキャリアパス開発全国展開」
第2回日本物理学会キャリア支援センターイベント
キャリアパス拡大フォーラム

博士がつくる21世紀社会

科学技術人材配置革命の夜明け

2007.12.16(日) シンポジウム :10:00~16:30
神戸大学百年記念館 キャリアパブ :17:00~19:00

フロントランナー時代に相応しい企業活動や社会活動を
さらに進展させるために、その原動力として
科学技術人材を適正配置することが求められている。
その可能性をどう高めるか皆で気軽に議論する
そんな場に参加しませんか。

Forum-PART1

司会

蛸名 邦禎 (神戸大学教授)

開会挨拶

10:00~10:10 堀尾 尚志 (神戸大学理事・副学長)

基調講演

10:10~12:15

昼食休憩

12:15~13:30

Forum-PART2

司会

鈴木 康之 (日本物理学会キャリア支援センタープロジェクト統括)

口頭セッション

13:30~15:30

主催者挨拶

15:30~15:35 坂東 昌子 (日本物理学会キャリア支援センター長)

Forum-PART3

ポスターセッション 9:30~16:30 (コアタイム 15:35~16:30)

コアタイムの時間帯は説明者が説明いたしますが、ポスターは、9:15~16:45までロビー東側に展示しておりますので、お昼休みなどを利用してご自由にご覧ください。

Forum-PART4

キャリアパブ

17:00~19:00 参加費3000円 場所:瀧川記念学術交流会館

基調講演 タイムスケジュール 講演者略歴 講演概要

1. 優秀な若手研究者の飛躍に向けて — 研究者、企業、大学の今 — 10:10~10:45
川端 和重 (北海道大学教授 北海道大学S-cubic業務統括)
2. 企業活動を活かす理学系博士 10:45~11:15
鈴木 博之 (株式会社国際電気通信基礎技術研究所 取締役)
3. 企業における個人技能の磨き方と環境変化への適応 — 企業における学位取得とは！
開発分野の大きな変化への適応とは！ 11:15~11:45
横山 稔 (川崎重工工業株式会社 技術研究所)
4. 岐路に立つ大学院・チャンスを得た社会 — あなたが今なすべきこと — 11:45~12:15
水月 昭道 (立命館大学衣笠総合研究機構研究員)

川端 和重(かわばた かずしげ)

北海道大学 大学院理学院 生命理学専攻 教授 総長室役員補佐 (研究戦略担当)

昭和60年北海道大学大学院理学研究科物理学専攻博士後期課程修了 (理学博士)

昭和60年 出光興産株式会社中央研究所入社

平成 6年 同社 退職

平成 6年 北海道大学大学院理学研究科物理学専攻 助教授

平成14年 北海道大学大学院理学研究科生物学専攻 教授

平成18年 北海道大学大学院理学院 生命理学専攻 教授 (組織再編による)

「優秀な若手研究者の飛躍に向けて—研究者、企業、大学の今」

川端 和重(北海道大学教授 北海道大学S-cubic 業務統括)

北海道大学は、本事業にH18年度採択され、大学院理学研究院に事業推進室(S-cubic)を設置して、基礎科学領域での博士研究者が産業界で活躍するための課題の抽出と対策を見出すべく試行錯誤を行っている。有効な具体的対策の例として、博士研究者向けの就職情報の収集・公開や企業と研究者の直接交流の場の提供などがあげられるが、博士研究者のキャリア形成およびキャリアパスに関してさらに重要と感じるのは、研究者・企業・研究指導者・大学そして社会がもっている「博士」に関する古い認識の打破である。ここを乗り越えることができれば、きっと将来の日本の科学・技術を担う若手が安心して活躍できるようになると感じている。

横山 稔(よこやま みのる)

川崎重工工業株式会社 技術研究所

1963年、愛媛県生まれ。1988年 筑波大学修士課程理工学研究科修了後川崎重工工業株式会社へ入社。技術研究所に配属され現在に至る。1996年博士(理学)取得。

「企業における個人技能の磨き方と環境変化への適応—企業に

における学位取得とは！ 開発分野の大きな変化への適応とは！」

本講演では企業へ入社し博士取得に至る経緯と考え方、そしてその後開発テーマの大きな変更に対応してきた経緯と考え方について紹介する。

鈴木博之(すずき ひろゆき)

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)取締役

1986年3月 東京大学理学系大学院博士課程修了 理学博士

1986年4月 日本電信電話株式会社入社

茨城電気通信研究所、光エレクトロニクス研究所、基礎研究所、フォトニクス研究所を経て

2007年7月より 株式会社国際電気通信基礎技術研究所に勤務

「企業活動を活かす理学系博士」

企業における理学系の博士は、大学時代の専門分野に直結する限定された業務分野においてのみ活躍が期待され、また、実際に活躍してきたのか？ 大学時代に行った“研究”と企業に入社後の“研究”は、何が同じで、何が異なるのか？ また、その違いにどのように対応していけばよいのか？

理学博士として企業に入社して以来20年余の間、研究においては基礎研究から実用化研究まで、また職務的には一研究者から経営までという多種多様な経験をしてきた。本基調講演では、学生時代から現在に至る自らの体験談やその時々的心境を交え、企業活動と自らの活動を同時に活かす理学系博士としての考え方や行動について私見を述べる。

水月昭道(みづき しょうどう)

立命館大学 衣笠総合研究機構研究員

九州大学大学院博士課程修了後、学術研究員。現・立命館大学研究員。2008年3月任期終了。著書『子どもの道くさ』、東信堂。近著に『高学歴ワーキングプア』、光文社新書。

「岐路に立つ大学院・チャンスを得た社会—あなたが今なすべきこと—」

大学院における教育や社会的役割が過渡期を迎えた今、その副作用として、大量の無職博士たちが生まれ問題となっています。

その理由は、大学院の位置づけが“研究者養成、という枠組みのなかでのみ考えられてきたこともあるでしょう。

高等教育市場は、今、大きな岐路にさしかかっています。

一方、社会構造の急激な変化は、そこにかつて無かった“市場”を生み出すキッカケとなることも無視できません。

「大学教員」への道は狭まるとも、実は

それ以外の道は広がりをみせ始めた可能性があるわけです。

民間企業の「博士枠」入社の拡大可能性。

専門家と市民を繋ぐ中間的役割を果たす“博士、への社会的期待とニーズ。

ベンチャー起業からの熱い視線。

“私たちはいま何を成すべき、位置にいるのか、それを考えてみませんか。

口頭セッション タイムスケジュール 講演者 講演題目

- | | |
|---|---------------|
| 1. 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)のご紹介
- 電気通信分野における基礎的・独創的研究の推進をミッションとする株式会社 -
株式会社国際電気通信基礎技術研究所 取締役 鈴木 博之 | 13:30 ~ 13:45 |
| 2. NTT研究所のご紹介と、求める人材像について
日本電信電話株式会社 NTT物性科学基礎研究所 後藤 秀樹 | 13:45 ~ 14:00 |
| 3. 川崎重工業株式会社の概要・求める人材・課題
川崎重工業株式会社 技術研究所 横山 稔 | 14:00 ~ 14:15 |
| 4. 化学を超えて～物理系学生の活躍フィールド
株式会社カネカ 人事部採用チームリーダー 堂本 剛史 | 14:15 ~ 14:30 |
| 5. 株式会社神戸製鋼所の概要、技術開発本部のご紹介
株式会社神戸製鋼所 技術開発本部 佐伯 公三 | 14:30 ~ 14:45 |
| 6. 産業界への「トビラ」～リサーチキャリアパス支援について～
株式会社リクルートR&Dスタッフィング 代表取締役社長 加藤 雅博 | 14:45 ~ 15:00 |
| 7. キャリアパス拡大～社会情勢と新しい地平
神戸大学 伊藤 真之 | 15:00 ~ 15:15 |
| 8. 現役ポスドクからの提言～私が企業を選ばなかった理由～
神戸大学 松本 公久 | 15:15 ~ 15:30 |

ポスターセッション9:30～16:30 (コアタイム 15:35～16:30)

◇ 趣旨

今まであまり交流の機会がなかった、企業関係者とポストドクター・大学院生との交流を通じて双方の理解を深める趣旨でポスター発表の場を設けました。研究内容、社会への考えなどをお互いに大いに語りあいましょう。

◇ ポスターに含めていただく内容の例

企業や民間研究所および行政機関・独立行政法人などの方

- 企業概要・事業概要
- 求める人材像
- 企業等で活躍する博士の実例紹介
- 今後の研究課題等(支障のない範囲で)

その他

- 科学技術系人材のキャリアパス多様化問題について考えておられる個人やシンクタンクの方などからの政策提言
- 大学院の特色ある人材育成システムや研究室運営法などの紹介
- 21世紀社会における博士の人材活用の新しい道に関する提案など

ポストドクター・大学院生の方

- ご自身の研究紹介
 - 研究成果をどう活かせるか
 - これからのキャリアパスに対する夢・希望など
 - その他、社会への意見・抱負など
- ※単に研究成果だけでなく、自分の研究の意義や社会に役立てる可能性なども含めて、また、通常の学会での発表とは異なり、異分野の人にも理解してもらえるように、わかりやすいプレゼンテーションをお願いします。

ポスターセッション 題目 出展者(12/14 16:00)

番号	ポスター題目	出展者(敬称略)
1	博士がつくる21世紀社会実現に向けて- 企業・ポスドク、大学院生の要意識改革 -	鈴木康之(社)日本物理学会
2	原子気体の渦糸構造	磯島知也(京都大学理学部)
3	科学技術振興調整費 女性研究者支援モデル育成「再チャレンジ! 女性研究者支援神戸スタイル	朴木佳緒留、北村泰寿、川島弓枝、近藤佳里、西谷今日子、桜井香織(神戸大学男女共同参画推進室)
4	Physical realization of quantum computers and Realization of my career	太田幸宏(近畿大学総合理工学研究科)
5	科学技術ジャーナリストの養成システムについて	山田耕、中村理(早稲田大学政治学研究科科学技術ジャーナリスト養成プログラム)
6	「理系博士を取り巻く現状と『博士の生き方』の取組みの紹介	奥井隆雄(博士の生き方)
7	集光レーザーを用いたマイクロ液晶光学素子の基礎研究と発表者の現在の就職活動について	小島正寛(京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻三回生)
8	半導体表面ナノセル構造の自己組織化形成	新田紀子(神戸大学工学研究科 機械工学専攻)
9	産業界への「トビラ」~リサーチキャリアパス支援について~	加藤雅博(株式会社リクルートR&Dスタッフイング)
10	宇宙の実験室とX線CCD	平賀純子(理化学研究所)
11	過渡回折格子法を用いたアズレン誘導体溶液の光熱化速度に関する研究	藤原洋規(京都大学大学院理学研究科)
12	大学で学んだことをそのままに	田中良史(株式会社ピクセラ 総務部)
13	サイエンスサポーター	山名一就、木下克之、長坂耕作(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
14	RNA結合タンパク質NOVA2の塩基配列特異的結合機構の理論研究	栗崎以久男(神戸大学大学院自然科学研究科)
15	交通流シミュレーションで見る環境問題	梅村界渡(神戸大院人間発達環境学研究科)
16	フラグメント分子軌道法による生体高分子シミュレーションと医療、創薬、環境問題への応用	渡邊博文(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
17	プロジェクト活用型科学技術キャリア創生モデル事業	兼松泰男(大阪大学先端科学イノベーションセンター)
18	「プラズマを用いた微細加工技術」と「博士課程に進学して思ったこと」	福本浩志(京都大学大学院工学研究科博士課程)
19	博士がつくる21世紀社会-科学技術人材配置革命の夜明け-	毛利文仁(株式会社カネカ 先端材料開発研究所)
20	神戸大学サイエンスショップが取り組む「市民の科学」プロジェクト	橋口典子、一橋和義(神戸大学大学院自然科学研究科・神戸大学サイエンスショップ)
21	高分子アクチュエータに関する研究	菊地邦友(和歌山大学大学院システム工学研究科光マイクロシステムクラス)
22	分子流体力学法による星風降着流の数値計算	大杉幸智(神戸大学自然科学研究科)
23	階級構造の自己組織化 社会現象を物理で読み解く	藤江遼(九州大学理学府凝縮科学専攻)
24	天体からのTeVガンマ線観測実験CANGAROO-III	水上拓(京都大学大学院理学研究科宇宙線研究室)
25	量子もつれと特殊相対論	西川善久(甲南大学大学院自然科学研究科)
26	「小さな大学」学部教育現場での若手の試み(1) 理念と立ち上げ	前直弘(立命館大理工、龍谷大理工、大阪産業大教養)、俵口忠功(京大基研、立命館理工)、山田吉英(京大人間環境)
27	「小さな大学」学部教育現場での若手の試み(2) 現状と展望	山田吉英(京大人間環境)、俵口忠功(京大基研立命館理工)、前直弘(立命館大理工、龍谷大理工、大阪産業大教養)
28	元素の起源と天体光核反応実験	牧永あや乃(甲南大学)
29	まず人間としての就職を(仮題)	一橋和義(神戸大学)
30	ある転身体験記(紙上参加)	松尾直樹(有限会社クライメート・エキスパーツ株式会社EARPカーボンオフセット・イニシアティブ)

イベントの趣旨

今回のイベントは、ポストドクター・大学院生と企業との単なるマッチング活動や一方通行の議論にとどまるものではありません。新しい21世紀社会を作るために高度の学識と研究能力を活用したいと考えるポストドクター・大学院生と、企業を始めとする社会の種々のセクターの人々との自由な意見交換を通じて、相互の理解を深め、今までになかった形態の人材活用の道が新たに切り拓かれるきっかけにすることを目的にしています。多くのポストドクター、大学院生、企業人、大学人の方々に参加していただき、双方向的に自由に語り合える場を用意したいと考えています。

- 主 催：日本物理学会キャリア支援センター、神戸大学人間発達環境学研究科
- 協 賛：財団法人ひょうご科学技術協会、社団法人兵庫工業会、神戸商工会議所、関西広域機構(KU)、財団法人大阪湾ベイエリア開発推進機構、財団法人新産業創造研究機構(NIRO)、大阪大学先端科学イノベーションセンター、神戸大学連携創造本部、京都大学キャリアサポートセンター、神戸大学キャリアセンター他
- 協 力：神戸大学サイエンスショップ、神戸大学男女共同参画推進室

Advisory committee:

名前	所属組織	名前	所属組織
藤井正克	(株)カネカ	加藤雅博	(株)リクルートR&Dスタッフィング
毛利文仁	〃	貝田仁司	〃
横山稔	川崎重工業(株)技術研究所	兼松泰男	大阪大学
藤井正克	(株)カネカ	吉田亮	〃
毛利文仁	〃	覧具博義	東京農工大学
佐伯公三	(株)神戸製鋼所総合技術研究所	水月昭道	立命館大学
下田敏章	〃	阪本和紀	神戸大学
澤田宏	日本電信電話(株)NTTコミュニケーション科学基礎研究所	新田紀子	〃
鈴木博之	(株)国際電気通信基礎技術研究所	松本公久	〃

実行委員会:

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 蛭名邦禎、青木茂樹、伊藤真之、田中成典
日本物理学会キャリア支援センター 鈴木康之、岡田葉子

昼食について

・お弁当(500円)受付で配布しております。必要な方は受付時にお金と引き換えに「お弁当引き換え券」を受け取ってください。

数量限定、無くなり次第終了となります。

また、神戸大学敷地内にセブンイレブンがございます。こちらもご利用してください。

・お昼休憩は百年記念会館の隣の生協食堂LANSBOXの使用が可能です(12:00~13:00頃まで)。また、百年記念会館の2Fの会議室も使用可能です。

プログラムについて

講演者、内容、ポスター発表の題目、出展者などは当日変更する可能性があります。ご了解願います。